

開講学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	景観工学	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		2年次	選択	13002401	
担当教員	小林 享	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	後期	火曜日	3時限
授業の教育目的・目標	景観計画・設計のための基礎理論および手法を理解させる。				
学科の学習・教育目標との関係	地域社会や技術分野において問題を発見するための着眼点を持っている(2-d)。				
キーワード	景観分析、景観計画・設計、公共空間のデザイン				
授業の概要	人間の視知覚特性を中心に、対象の見え方を分析するための基本的指標を解説する。また、操作論的景観論の立場から、景観を対象とした場合の、計画・設計の基本的な方法論について述べる。さらに、わが国の景観の骨格を形成している基本的な単位に着目し、その形成理念を学ぶ。				
授業の計画	第1回: 景観の概念: 景観の学、景観の価値、景観と美学、景観とイメージ 第2回: 景観の計画的捉え方: 景観の種類、景観把握モデル、視点と視点場、景観の変化 第3回: 景観の分析(1): 可視不可視、視知覚特性、視距離、仰角と俯角、見えの大きさ 第4回: 景観の分析(2): 見えの形、肌理、視線入射角、ゲンシュアルト 第5回: 景観の計画・設計手法(1) 景観設計の原則、景観計画・設計のプロセス 第6回: 景観の計画・設計手法(2) デザインの方法・要素、デザインボキャブラリー 第7回: 景観法とデザインコントロール 第8回: 河川の景観(1) 河川の景観のタイプ、堤防、護岸、高水敷、河川工作物／事例研究 第9回: 河川の景観(2) 河川の景観設計の／事例研究 第10回: 港湾・海岸の景観(1) 港湾・海岸の景観タイプ、各種港湾海岸施設と景観／事例研究 第11回: 港湾・海岸の景観(2) 景観設計の考え方／事例研究 第12回: 道路・街路の景観、景観設計の考え方／事例研究 第13回: 道路・街路の景観、景観設計の考え方／事例研究 第14回: 公園緑地の景観、景観設計の考え方／事例研究 第15回: 総括				
受講条件・関連科目	景観原論を履修していること。景観原論、観光レクリエーション計画				
授業方法	講義が中心である。自己学習のための課題を与える。				
テキスト・参考書	参考書:『景観用語事典』、彰国社				
成績評価	・期末試験(80%) ・レポート(20%) ・その他 注意事項				
履修上の注意	特になし				